

水引中校区危険箇所マップ (湯田地区)

諏訪神社前(三叉路)

U字型で見通しの悪い三叉路になっている。高城温泉への車・バス等の交通が多い。



上湯田橋

大正時代の古い石橋である。道幅が狭く車一台がやっと通るほどである。欄干も極端に低く、歩行者はバランスを崩すと川に転落するおそれがある。



内門橋前(三叉路)

緩やかなカーブになっていて、前方踏切をしなくて右折していく車が多い。右側にはガードレール等は無く、田んぼがせまっている。



内門(十字路)

見通しの悪い直交十字路であるため、車も歩行者も十分な左右確認が必要である。また、左右の樹木が生い茂ると昼間でも薄暗く感じられる。



十原橋からの転落事故

暗くて人通りが少ない(不審者)

妙見橋付近

川と急な斜面に挟まれた道路であり、大雨の際は通行に注意が必要である。また、側溝には蓋がない。草が生い茂ると道幅も狭くなってしまふ。



川の増水 水難事故



見通しが悪い(交通)

国道3号(湯田口)

押しボタン式の信号機があるが、下りの車はスピードが出やすい場所である。



国道3号

車の交通量が多い割には歩道の幅が狭く、ガードレールも無い。



三田(河川工事現場)

複数の河川工事が同時進行している。仮設道路は道幅が狭く工事車両の出入りも多いため車も歩行者も注意が必要。

☆ 危険箇所をしっかりと把握して、事件や事故を未然に防ぎましょう。

- 天候や時間帯によって危険度は大きく変化します。情報を集めて適切な対応をとりましょう。
- 安全・防犯の意識を高くもって、日頃から万一来に備えましょう。